



園だより 2月号

平成 30 年度
福)五和会
五和保育園

年長さん 年中さん 静岡県幼児音楽演奏会 感動をありがとう!



～友だちと息を合わせる(年中)・それぞれの色あいを認め合う(年長) 発達を促す、大きな経験～



静岡県幼児音楽演奏会

1月20日 旧大井川町ミュージコにて第34回静岡県幼児音楽演奏会が行われ、今年も年中・年長児が出演してくれました。1月に入り、インフルエンザが流行して、全員が揃わず、なかなか心と音を合わせることができませんでした。年長さんが大分そろったのは3日前。さすがでした。ここは大きくしよう、ここは優しい音でね。集中して、すぐに対応して、すごくカッコいい曲想を作り上げてくれました。

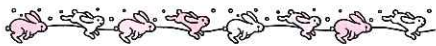
年中児は、鼓笛演奏です。太鼓の音をたたくという行為を通して、友達と合わせることを学びます。ジャンケン一つとっても、子ども同士息を合わせてジャンケンすることは難しいのです。4月から、手拍子で合わせっこしたり、曲にのりながらケンケンジャンケンしたりと、息を合わせる経験を積んできました。

また、年長児になると、自分と友達とは性格や得意なことが違うことがわかる年齢になるので、一人ひとり音色の違う器楽演奏をする中で、違う音色が合わさるから、より素敵に、より深くなることを学びます。

子どもは、環境の影響を受けて育ちます。毎年年長児年長児がやっていることを、子どもなりに見聞きする中で、「自分たちも去年のお兄ちゃんお姉ちゃん達のようにになりたい」という思いが出来るようです。子ども達の自ら成長していく姿から、私たち保育士は、保育環境・保育内容の重要性、その中で育つ子どもの力を学ばせてもらっています。今年も感動をありがとう!!



静岡県幼児音楽演奏会



静岡県施設長研修にて

ヒト(ホモサピエンス)の成功は、共有と共感

総合研究大学院大学 長谷川眞理子氏

先日、人類学者の長谷川眞理子氏の講演「ヒトの心はどこからうまれるのか」というお話を聞く機会がありました。子育てというアナログな世界にいる私たちにとって、これからの時代を生きる子ども達に、時代を切り開く力をつけさせてあげたいと思いつつ、AIの世界スマホの世界等、アナログではない世界にどうつながるか、子ども時代に必要なのか、ずっと悩んできました。そんな時、人類学者の長谷川氏の本と出会い、お話を聞く機会も得ることができました。氏曰く「生物としての私たち(ホモサピエンス)の成功の秘訣は、人々が互いに心を共有し、共感し、同じ目標に向かって協力できることなのだ」という事を、より多くの人々に再認識して欲しい」「心を豊かに育むには、たくさんの経験が重要なのだ」「心が生まれたのは、人類的に新しくたかだか20万年くらいの歴史しかない。だからこそ、様々な体験経験、お話の世界などの疑似体験を増やすことが必要である」等、子育てというものを、人類の発達と言う観点でお話して下さいました。

なぜ、おばさんがいきているのか = 次世代への貢献度高い = おばあさんの関わり子育てにも好影響

また、子どもを産めなくなったメス(私達おばさん)がなぜ生きているのか! 生物学的にはいらぬ存在なのに、子孫を残す能力を失ったおばさんがなぜ元気なのか! ヒトは共同育児によって進化してきた、おばあさんが子育てに参加が多い地域では、身体も元気・能力も高い子が育ち、次世代への貢献が高いからという仮説を教えて下さり、会場は笑いに包まれました。私も、そのお話をお聞きし、自信を持って、共同育児に参加し、次世代に貢献しようと思ったところです。保育園の保護者はもっともっと、おばあちゃんに頼ってもいいかもと思いました。また、保育園での様々な経験体験(上記の演奏会も含め)の重要性も再認識した次第です。



「世界は美しく不思議に満ちている」 青土社



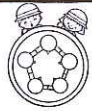
2月の行事



1	金	豆まき 節分を楽しみます。朝、年女6人（誰が年女でしょう？）が豆をまきます。その後、鬼がクラスをまわるので、みんなで退治します。毎年「怖い」と泣いて当園を渋るお子さんがいますが、怖い鬼さんではないので、しかも退治するとお菓子ももらえるので、大丈夫と励ましてあげてください。	
2	土		
3	日		
4	月	(島二小一日入学)	
5	火	体操教室（年中・年長）	
6	水		
7	木		
8	金	夢づくり展（8～11日） 8日から11日まで夢づくり会館の合同作品展に参加します。例年保育の中で見に行くのですが、今年は研修と重なり行けないかもしれません。是非、連休中にご家族で行ってくださいね。 今井先生研修 毎年今井和子先生に五和保育園の保育を見ていただき、保育の質の向上に努めております。金曜日是一日子どもの様子やその保育士の対応を見ていただきます。次の土曜日は、今井先生からご指導いただきます。	
9	土	今井先生研修	
10	日		
11	月		
12	火	音楽教室（年中） (島一小一日入学)	
13	水	おにぎりの日 (五和小一日入学) 年少児 草滑り ネコバスに乗って、往還下公園に遊びに行きます。晴れるといいですね。 新入園児面接 次年度の新入園児の説明会です。ひよこでやります。	
14	木	PTAお楽しみ会（大道芸） PTA主催のお楽しみ会です。今年は大道芸をやられる方をお招きしているようです。楽しみですね！！	
15	金	お菓子屋さん 今回のお菓子屋さんは、お玉すくいです。	
16	土		
17	日		
18	月		
19	火	体操教室（年中・年長）	
20	水		
21	木		
22	金	交通安全教室（年長） *カサ忘れないで下さいね。 五和小学校付近を傘やカバンを背負って歩きます。	
23	土	次年度保育説明会 8：30受付 9：00全体説明会 10：00年齢別説明会 10：30解散となります。 次年度の保育説明会を行います。これは毎年間かなくてはならないものですので、万障お繰り合わせの上お越しください。	
24	日	奉仕作業 8：30～（すみれ・たんぽぽ・さくら） *本年度最後 本年度最後の奉仕作業です。今年1回も出てない方は、お願いします。	
25	月	(金小一日入学)	
26	火	書き方教室（年長）音楽教室（年長）	
27	水		
28	木		

3/1 (金) 研修があります。18：00前のお迎えをお願いします。

3/23 (土) 卒園式です。年長園児・保護者・年中園児の参加です。お願いします。



園だより 12月号

平成30年度
福)五和会
五和保育園



意識的に「気持ちのいい」日々を過ごす 大切さ

「快」をしっかりと味わった子は「不快(いやなこと)」を乗り越える力をつける

11月は晴天に恵まれ、特に乳児は発表会も終わり、のんびりとお散歩に出かけ、「気持ちいい散歩」をしています。散歩から帰ってきた保育士の清々しい笑顔、子ども達の満面の笑みは、本当に素敵です。この「気持ちいい」時間を過ごすって、当たり前のように、案外できなくて、「子どもの笑い声が減っている」と警告を鳴らす学者もいます。

青い空を見て「きれいだねー」って思う心、「カラスが飛んでいるねー」って楽しむ心、「風が気持ちいいねー」って友達と笑い合う心。これらの心は、一緒に「気持ちいい」を楽しむ「人」(友達・家族・保育士等)がいないと育ちません。保育園から帰ると、お子さんと過ごす時間も少ないかと思いますが、一日に1回



「お風呂気持ちいいねえ」「この料理 おいしいねえ」と、目を合わせて 気持ちいい楽しいと心の波長を合わせることを 意識的にやっていく事をお勧めします。機嫌の



いい子・笑顔がいっぱいの子・前向きな心持ちの子は、嫌なことや苦

しいことがあっても立ち直ることができる子に育ちます。そして、脳の発達に大切なシナプスも笑っている時(脳が気持ちいい状態)発達するようですよ。この素敵な季節。気持ちよく過ごす時間を大切にしましょう。



幼児発表会 間近! 「就学前の教育」って!



12月1日は幼児の発表会です。「保育」にも3歳以上児になると「教育」という要素があります。それは、教えられたことを覚えるという意味合いではなく、自分の好きな遊びを見つける力・自ら工夫して遊ぶ力・友達を認め、協力する力・自分の思いを伝え考える力等を、日々の生活の中や遊びの中で養うことです。五和保育園でも、ここを意識して保育を展開してまいりました。クラスから発行されるお便りから、感じ取っていただけていたでしょうか。

発表会という限られた時間ですが、そこには、一人では言えないけれどお友達となら言えると、言葉で伝える力に向かって一歩踏み出した子、大好きな踊りを、自分たちで振り付けし自信を持って表現する力を発揮する子、自分の作った制作物を自信をもって発表する子、と一人ひとりの伸びゆく力が現れています。また、表面上は動かなくても(舞台上で固まってしまっても)心の中はいっぱいいっぱい膨らんでいる子もいます。心の内側ができてくるのも、幼児の成長です。様々な子どもの姿を楽しみ、どんな行動も肯定的にとらえて褒めてあげてくださいね。

